

久留米市学力・生活実態調査実施業務 提案依頼項目表

企画提案書

大項目	評価項目とその内容	配点	枚数
1 基本的な考え方及び業務実績	(1)事業者の学力・生活実態調査に関する基本方針が、本業務における業務目的の達成に資するものとなっているか。	15点	A4用紙 3枚以内
	(2)本業務の実施にあたって、社外を含む専門的な知見を有する者からの指導・助言や監修を受ける体制が整っているか。		
	(3)学力・生活実態調査の業務実績のうち、本業務と同等と認められる実績があるか。		
2 調査問題及び質問紙の内容	(1)学力調査の問題において、全国学力・学習状況調査の傾向を踏まえた、知識・技能及び思考力・判断力・表現力を評価する設問（記述式の設問など）がなされるか。	25点	A4用紙 4枚以内
	(2)学力調査の問題において、教科に対する関心・意欲を調査するための工夫がなされるか。		
	(3)生活実態調査の質問紙において、本市の教育施策を反映させていくことが可能となるような工夫がどの程度できるか。		
3 調査結果の集計・分析の手法及び内容	(1)調査結果を受けて、本市の教育施策への反映や教育委員会による各学校への個別の指導・助言に活用できるような分析及び資料の作成・工夫がなされるか。	25点	A4用紙 5枚以内
	(2)調査結果を受けて、各学校において、指導方法工夫改善の検証や重点的に取り組むべき課題の抽出に活用できるような分析及び資料の作成・工夫がなされるか。		
	(3)調査・分析結果について、個に応じたきめ細かな指導に活用できる教師用資料（学校用個票）の作成や、保護者が自身の子どもの学力や生活習慣を把握できる分かりやすい資料（保護者用個票）の作成がなされるか。		
	(4)調査結果のクロス集計（学力・生活実態調査）に基づいて、本市及び各学校の学力と生活習慣の相関関係や特性を的確に把握できるような効果的な分析がなされるか。		
	(5)調査結果の経年変化の状況について、本市全体、各学校、各学年、個人毎の状況を客観的かつ正確に把握できるような分析がなされるか。		
4 付加価値	(1)その他、本業務における業務目的の充実、本市の教育施策及び各学校の指導方法等の改善・向上に資する内容の提案があるか。	15点	A4用紙 1枚以内
5 業務実施体制	(1)各学校への円滑な調査問題等の納品、回収、結果の送付、サポートの実施など、本業務の遂行に必要な人員・体制が確保されるか。	10点	A4用紙 1枚以内
	計	90点	

価格提案書

評価項目	評価項目とその内容	配点
6 見積価格評価	提案見積書による価格評価（経費の妥当性を含む。）	10点
	計	10点